土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名	二級河川瀬野川水系熊野川支川1外砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	砂防　構造物基礎

ボーリング名	BorNo.R4-Bhr-3	調査位置	広島県安芸郡熊野町　地内	北緯	34° 21’ 25.4719″
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和4年 7月13日～ 令和4年 7月20日	東経	132° 35’ 02.4542″
調査業者名		主任技師		現場代理人	コア鑑定者 / ボーリング責任者
孔口標高	TP 309.82m	角度	180° 上 90° 下 0° / 0°	方向	0北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	6.00m	地盤勾配	40° 水平 0° 鉛直 90°	使用機種	試錐機：東邦地下工機　DO-C型
				エンジン	ヤンマー　NFD-10K型
				ポンプ	東邦地下工機　BG-3C型

標尺（m）	標高（m）	深度（m）	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
1	308.02	1.80		砂質土		褐灰	rd1		表土及び崩積土 ・最上位は草木根混じる暗褐の腐葉土 ・砂は細-中粒砂、細粒分を伴う ・φ30-50mm程度の基岩起源のクサリレキが点在	7/15 1.80
2	307.42	2.40		花崗閃緑岩		黄灰			中粒-角閃石黒雲母花崗閃緑岩強風化岩 ・原岩組織は明瞭に残存、土柱状を呈す ・岩級区分はDH級（軟岩Ⅰ）に分級される	
	307.02	2.80		花崗閃緑岩		黄灰				
3									中粒-角閃石黒雲母花崗閃緑岩弱風化岩 ・岩質やや軟質化、採取試料は脆い短柱状 ・岩級区分はCL級（軟岩Ⅰ）に分級される	
4				花崗閃緑岩		淡褐				
5	304.82	5.00							中粒-角閃石黒雲母花崗閃緑岩 ・採取試料は短-長柱状 ・コア肌はやや粗面、節理発達 ・岩級区分はCM級（軟岩Ⅱ）に分級される	
	303.82	6.00		花崗閃緑岩		淡褐				
6									中粒-角閃石黒雲母花崗閃緑岩 ・岩相不均質な花崗閃緑岩 ・岩質は新鮮かつ非常に堅硬、採取試料は長柱状を呈す ・コア肌滑らか、澄んだ金属音を発する ・岩級区分はCH級（中硬岩）に分級される	
7										
8										
9										
10										
11										

標準貫入試験

深度―N値図（0 10 20 30 40 50 60）

N値	深度（m）	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
1	1.15	1			1		
		300			300		
	1.45						
50以上	2.15	34	16		50	130	
	2.28		30		130		
50以上	3.00	貫入不能			50	0	
					0		

試料採取 深度（m）	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
				7/13
				7/14